家庭園芸 リンゴ、ナシなどの赤星病

リンゴ、ナシ、カリン、ボケなどの赤星病は、橙黄色の斑点が六月ころから大きくふくれ、裏側に毛が密生するのでゲジゲジみたいに嫌われます。

赤星病菌は今月末からカイヅカイブキ、ハイビャクシンなどの葉の上で活動を始め、四月中—下旬の雨で寒天状にふくれ小生子（タネ）をつくります。タネは風に乗ってリンゴなどの葉に達し、五時間以内に葉の中に侵入します。しかも、開いて二〇日くらいまでの新葉に入りやすいようです。

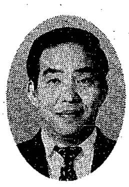
これを防ぐには四月中—下旬の降雨の前に、カイヅカイブキなどに石灰硫黄合剤四十倍液またはバシタック八百倍液を散布してタネをつくらないようにするか、リンゴなどにダイセン五百倍液やバイレトン千倍液を散布して、葉の表面に農薬の膜をつくって侵入を防ぐのが効果的です。

もし薬剤散布が降雨の前に間に合わなかった場合は、天候回復後、早目にバイレトンを散布します。また5月に入って葉に小さな斑点がみられた時は、バイレトンを五百倍にして使います。

（園芸センター）

私が見た新潟市（34）

新潟市の新しいアイデンティティーを



日本銀行新潟支店長
平山征夫さん

一月二十四日夜、一週間の東京出張から戻った新潟市内は一面の銀世界でした。そして、それは三八豪雪の年に高校卒業と同時に雪国を去った柏崎市生まれの私にとっては、二十六年振りに見る雪に降りこめられた白い街の景色でした。新潟の四季には、雪国でなければ味わえない実に微妙な変化があります。今述べたような景色を一変させる冬の雪、冬が長いだけに一層太陽の明るさと彩りが強く感じられる花の季節春、短い故に惜しむ心の強い夏、青く高い空と黄金色に深まる田のコントラストが美しい秋と誠に四季の変化が見事です。

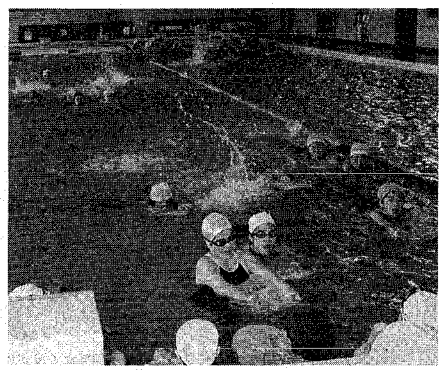
しかし、こうした新潟の自然の素晴しさは県外の人にはあまり知られておらず、転勤で住んでみて初めて知るようです。そして、新潟の一番の良さである深い人情に触れ、大抵の人が新潟ファンになるようです。そうしたファンが少しずつ全国に増えていっているとしても、全体として外からみる新潟のイメージは「雪、曇天」といった雪国の暗いイメージが依然として強いようです。こうしたイメージを払拭していくためには、やはり県都新潟市のイメージアップが重要になります。杜の都仙台、加賀百万石の金沢などに負けない新潟市のIdentityがどうしても必要だと思います。すぐ思い浮かぶのは「水の都」ですが、それにしてはかつての象徴であった堀は埋められていますし、海岸、信濃川の利用にも今のところ特徴が見当たりません。新潟市のイメージアップのためにも他にない「水辺の開発」プランの実施が強く望まれるところです。

新潟市には、県会議事堂、税関など以外歴史的なものがあまり残っていません。城下町でなかっただけに仕方ないのかもしれませんが、これからは、次の世紀に向けて新しい新潟市の伝統を作っていく積もりで街作りに励みたいものです。例えば新潟市は「柳都」と云われ、柳の木が多いのですが、本当は堀割があっての柳ではないかという気がします。それならば思い切って、柳も残す一方、欅（ケヤキ）通りのような色々な木々の名前のついた通りを街中に作ってみてはどうでしょうか。それもあまりケチな木を植えないで、神宮外苑のイチョウ並木にも負けない日本一美しい街路樹のある通りを作る位の意気込みでやったらと思います。

何よりも街作りの目的はそこに住む人々が心豊かに住める環境を作り上げていくことです。その観点から新潟市を見直しますと、音楽、美術など文化施設は中途半端すぎないか、冬場の運動施設は十分か、もっと市民が気楽に集まれる公園、遊園地などはどうかなど、気になるところがいくつかあります。高速交通体系という幹としてのインフラが整った今、それに安住することなく次のアメニティを高める枝葉を繁らせる作業に着実に乗りだしたいものです。そして、その作業を行う本当の担い手は市民一人一人ではないのでしょうか。

〈略　歴〉
昭和十九年生まれ、柏崎市出身。昭和四十二年横浜国立大学経済学部卒業、同年日本銀行に入行。神戸支店営業課長、本店営業局・文書局各調査役、総務局広報課長、電算情報局総務課長などを経て、昨年五月から現職。趣味はゴルフ、音楽鑑賞、美術鑑賞。

平成2年度 第1期
水泳教室が始まります



四月から平成二年度第一期の水泳教室が鳥屋野総合体育館屋内プール、西海岸公園市営プールで始まります。夏の水泳シーズンに向けて、また健康づくりに参加してみませんか。

参加費　入場料一回につき大人三百円、子ども百円

申し込み　三月十七日（消印有効）までに往復はがき（一枚につき一人）で、はがき記入例にならって希望するプールの「水泳教室」係へ

注①両プールへの重複申し込みはできません②応募人数により曜日の変更もあります③返信用はがきは受講の可否を通知するものです

鳥屋野総合体育館屋内プール（〒950 神道寺三一〇一一、☎241—4600）

西海岸公園市営プール（〒951 関屋一—九三、☎267—6858）

申し込みは往復はがきで（往信用の裏面記入例）

水泳教室申し込み
①○○教室　第一希望○○曜日コース　第二希望○○曜日コース
②受講者氏名　性別
③生年月日　年齢
④学校名　新学年
⑤〒　住所　電話番号
⑥保護者氏名（児童のみ）

期間
鳥屋野総合体育館屋内プール…4月9日～6月22日
西海岸公園市営プール………4月10日～6月30日

	対象	習得内容	鳥屋野総合体育館屋内プール 曜日コース・定員・時間	西海岸公園市営プール 同左	決定方法 回数
児童初心者	泳げない小学校3・4・5・6年生	水慣れからクロール・背泳ぎで25m泳げるよう目指す	・月、水曜日コース ・火、金曜日コース 各50人 午後4時30分～5時30分	・火、木曜日コース ・水、金曜日コース 各50人 午後4時30分～5時30分	高学年優先 週2回 計20回
児童泳法	クロールで25m以上泳げる小学生	クロール・背泳ぎで50m以上泳げるよう目指す	・月、水曜日コース ・火、金曜日コース 各40人 午後5時40分～6時40分	・火、木曜日コース ・水、金曜日コース 各40人 午後5時40分～6時40分	高学年優先 週2回 計20回
婦人初心者	泳げない女性	水慣れからクロール・背泳ぎで25m泳げるよう目指す	・月曜日コース ・水曜日コース 各150人 午前10時～11時	・火曜日コース ・木曜日コース 各100人 午前10時45～11時45分	先着順 週1回 計10回
婦人経験者	クロール・背泳ぎで25m以上泳げる女性	クロール・背泳ぎで50m以上泳げるよう目指す	・火、金曜日コース 100人 午前10時～11時	・水、金曜日コース 80人 午前10時45分～11時45分	先着順 週2回 計20回
婦人泳法	クロール・背泳ぎで50m以上泳げる女性	クロール・背泳ぎ・平泳ぎ・バタフライの習得	・月、水曜日コース 30人 午後1時30分～2時30分	・水、金曜日コース 30人 午後1時30分～2時30分	先着順 週2回 計20回
リーダー	4泳法で泳げる女性	4泳法を習得し水泳指導員資格取得を目指す	・火、金曜日コース 30人 午後1時30分～3時	・火、木曜日コース 20人 午後1時30分～3時	先着順 週2回 計20回
成人	泳げない社会人	水慣れからクロール・背泳ぎで25m泳げるよう目指す	・火曜日コース ・水曜日コース 各70人 午後6時45分～7時45分	・土曜日コース 70人 午後5時30分～6時30分	先着順 週1回 計10回

日本海夕日クルージング スタッフ募集

昨年、若者の圧倒的な支持を得た"日本海夕日クルージング"。市青年ネットワークでは今年も同クルージングを企画しようとスタッフを募集しています。あなたが主役になって、海に沈む夕日の中でオシャレで愉快なクルーズをプロデュースしてみませんか。

仕事の内容　日本海夕日クルージングの企画・広報そのほか事業一切

※出航日…七月十六日（月）、チャーター船…ニューはまなす（一万七千㌧）

申し込み　事務局（市社会教育課内☎226—3255）へ

北部コミセン会場催し物

⊠社交ダンス
日時　毎週金曜日午後7時～9時
会費　月1000円
申し込み　練習日に会場へ
⊠中高年女性のヨーガ
日時　4月～10月の毎週水曜日午後7時半～9時　**会費**　4000円（4～10月）
申し込み　山本さん（☎229—2965）へ

坂井輪コミセン会場催し物

⊠花柳流日本舞踊
日時　毎週水曜日午後1時半～2時半
会費　月3000円
申し込み　藤村さん（☎266—8605）へ
⊠水墨画
日時　毎週水曜日午後1時～3時
会費　月2500円　**定員**　20人
申し込み　石川さん（☎265—2721）へ

南浜たこ作り講習会

日時　3月30日午前10時～正午
会場　南浜公民館
内容　つばめ凧（たこ）
対象　小学生先着30人　**材料費**　650円
申し込み　北地区公民館（☎259—7330）へ

関屋地区公民館会場催し物

⊠ワープロ入門講習会
日時　3月23・24日、①午前10時～正午、②午後2時～4時、③午後6時～8時
定員　各回11人（多数の場合は抽選）
申し込み　往復はがき住所、氏名、年齢、職業を記入し、3月15日までに会場（〒951 関屋昭和町3）へ
⊠親子創作教室・六角だこ作り
日時　3月27日～29日午前9時半～正午
対象　小学4・5年生とその親先着12組
材料費　700円
申し込み　会場（☎266—4939）へ

中地区親子映写会

日時　3月29日午後1時半～3時
会場　中地区公民館
内容　鯉のいる村、がんばれ五色桜
定員　60人
問い合わせ　会場（☎271—0017）へ

中央公民館会場催し物

⊠中国文学講座・唐詩の世界～その情と景
日時　3月20日～4月17日の毎週火曜日午後6時半～8時半
講師　新大教授・横山伊勢雄さん
定員　先着40人
申し込み　会場（☎223—7070）へ
⊠講演会「漱石の文学」
日時　3月24日午後1時半～4時
講師　新大教授・久田竹一さん
テキスト　「こころ・道草」（ちくま文庫）
参加費　500円
申し込み　神田さん（☎284—8631）へ

坂井輪図書館読書会

日時　3月16日午前10時半～11時半
会場　坂井輪地区公民館
内容　おはなしを楽しむ会（昔話や絵本の読みきかせなど大人向けの催し物）
問い合わせ　同館（☎260—3242）へ

シュタイナー教育への試み
講演と実習「気質から観(み)た教育」

講師　桐朋学園小学校理科教諭・小野精一さん
問い合わせ　勝本さん（☎260—7077）へ

月日	時間	内容	会場	参加費
3月31日	14:30～16:30	講演	市美術館	1,000円
3月31日	18:30～20:30	ワークショップⅠと交流	中央公民館	1,000円
4月1日	10:00～12:00	講義とワークショップⅡ	中央公民館	1,500円